

かけはし



尾張旭市立三郷小学校 第3号 平成29年6月19日(月)

練習は裏切らない!

校長 井田 寿

先日の学校公開には、多くの保護者及び地域の方々にご参加いただき、ありがとうございました。子どもたちの生き生きと活動する姿をご覧いただけたのではないかと思います。



「必勝 絆」リレー選手4人の手に書かれていた言葉。

6月1日(木)に行われた尾張旭市小学校陸上記録会では4月末から始めた練習の成果を思う存分発揮し、メダルラッシュに沸きました。授業後の短い限られた時間での練習では、どの種目においても先生たちの指導内容を熱心に聞き、意欲的に練習に取り組みました。陸上部の練習に参加した6年生の自主学习ノートには、先生からのアドバイスや本で調べた内容が書いてありました。一部紹介します。

先生からのアドバイスや本で調べた内容が書いてありました。一部紹介します。

～ ソフトボール投げで、先生から教えてもらったコツ ～

- ① 右足に全体重をかけ、その力を前に移動させながら投げる。
- ② 前足に力が伝わるように足を出す。

～ リレー バトンを渡す「ハイ」のタイミング ～

「バトンがもう渡るな」と思ったら、走り出している次走者の手が前に出た時に「ハイ」を言う。次走者は後ろにスイングしたついでにバトンをもらう。

リレーの選手たちは、長い放課を利用して、みずからすすんでバトンパスの練習をしていました。帰宅後に自主練習をしていた子たちもいました。地道な練習ですが、こうした見えないところでの積み上げこそが、本番で大きな力を発揮できた要因になったと思います。選手の中には、練習してきた努力が本番で結果に結び付かなかった選手がいるかもしれません。「努力して報われないことがあるだろうか。たとえ結果に結び付かなくても、努力したことが必ず生きてくる。」これは、世界のホームラン王といわれた王貞治さんの言葉です。努力している人は、絶対にいつかは報われると信じて挑戦し続けてほしいと思います。子どもたちは様々な能力をもっています。そして、無限の可能性を秘めています。三郷小学校の子どもたちが様々な力を発揮できる機会をつくり、挑戦する勇気もてるように指導することの重要さを強く認識しました。

陸上記録会翌日には、各種目ごとに指導していただいた先生たちに対して、感謝の気持ちを伝えている子どもたちの姿を見ました。2017の陸上部は、素晴らしい感動とともに締めくくることができました。



地道な努力こそが、「成果」という実になる!